



## 主 題

- クラ ブ (主 題) “ Stand UP! Y'S MEN ”  
「立ち上がれ！ワイズメン」 只野 未来 会長
- 国 際 (主 題) “ Talk Less, Do More ”  
「言葉より行動を」 アイザック パラシカル (インド)
- ア ジ ア (主 題) “ Start Future Now ”  
「未来をはじめよう、今すぐに」 岡野 泰和 (大阪土佐堀)
- 西日本区 (主 題) “ To Walk Together, Echoing Each Other ”  
「響き合い、ともに歩む」 松本 武彦 (大阪西)
- 中 西 部 (主 題) 「YMCA・ワイズ共に若者、社会に光を」  
清水 汎 (大阪)

## 聖 句

わたしたちは言葉や口先だけで愛するのではなく、行ないと真実をもって愛し合おうではないか。

ヨハネの手紙第3章 18 節 (抜粋)

## [適塾・平成の改修工事] に思うこと 福永 勝

1995年の阪神・淡路大震災。2004年の中越地震、2007年の能登半島地震、2011年の東日本大震災をうけて、文化財建造物に、耐震対策の必要性が強く認識され、国庫補助でもって、重要文化財(建造物)の、耐震診断、耐震補強、保存修理事業が推進されています。

大阪市中央区北浜に、現存する、「適塾」は我が国、蘭学塾の唯一の遺構であり、当時の大阪北浜の町屋の姿を残す、貴重な建物で、国から「史跡と重要文化財」の指定をされています。

幕末の蘭医学研究の第一人者とされる、緒方洪庵は、西洋医学の研究、種痘事業、コレラ治療など、医学史上に多くの業績を残しています。

「適塾」は洪庵が、天保九年(1838)に、開いた塾で、千人を超える門人が、オランダ語教育を基礎として、医学や、西洋の科学の合理的な思考を学びました。福沢諭吉、橋本左内、大村益次郎、佐野常民、大鳥圭介、長与専斎、箕作秋坪、幕末から、明治維新にかけて、近代日本の国家形成に関与する、幾多の人材を輩出し、同時に、多くの門下生が、郷里に帰って開業医となり、地域医療に貢献しました。

1941年に、「史跡・緒方洪庵旧宅及塾」の指定を受け、翌年、ご親族(大阪ワイズのメンバーでした)から、大阪帝国大学に寄付され現在は大阪大学の「適塾記念センター」として、運営されています。2013年、「適塾創設175周年」「緒方洪庵没後150年」を記念に、適塾・平成の改修として、耐震補強改修工事が行われました。

全国の、小、中学校で、耐震工事と、空調設備の追加工事が、東北大地震の復興予算(約27兆円)でもって、大わらわで行われています。

## 3月 例会プログラム

### <JWF>

日時：2015年3月17日(火) 18:30~20:20

会場：土佐堀YMCA902号室

司会：工藤義正メン

担当：C班(岡野、工藤、福永、水口)

- |                               |          |
|-------------------------------|----------|
| 1. 開会宣言・点鐘                    | 只野未来会長   |
| 2. ワイズソング                     | — 同      |
| 3. ゲスト紹介                      | 司 会 者    |
| 4. 聖句朗読・メッセージ                 | 岩田 晋メン   |
| 5. 食前感謝                       | 岩田 晋メン   |
| 6. 晚餐と歓談                      | — 同      |
| 7. ゲストスピーチ                    | 大阪歴史博物館  |
| 『大阪相撲の歴史について』                 | 飯田直樹様    |
| 8. ファンドオークション                 | 岡野泰和メン   |
| *使用済み切手・ファンドオークションの品をお持ちください。 |          |
| 9. YMCAニュース                   | 小路清一連絡主事 |
| 10. インフォメーション                 | 工藤義正書記   |
| 11. 誕生日・結婚記念日                 | 只野未来会長   |
| 12. ニコニコ                      | 司 会 者    |
| 13. YMCAの歌                    | — 同      |
| 14. 閉会宣言・点鐘                   | 只野未来会長   |

### 3月の強調テーマ <JWF>

皆様の感謝の気持ちで、ワイズ運動を支えます。JWF 献金にご協力をお願いします。

高瀬稔彦 JWF 管理委員長 (岩国みなみクラブ)

## 大阪セントラルクラブ合同例会

丹吾 礼

2月

## 役員会報告

工藤 義正

開会に先立って土佐堀クラブ只野会長の点鐘で始まり「TOFの月の例会ではおにぎりのみでお食事をする人が多いのですが、今回は合同例会で留学生のみなさんと共に過ごすためお弁当を頂きます」との説明がありました。



上町日本語学校卒業生の李翥(リ ショ)さん、日本語学校スタッフの熊潔琳(ユウ・ケツ・リン)さんを講師に「日本に住んで思う事」をテーマにお話をお伺いしました。

特に職場で苦勞されている敬語や人間関係について「はたらく」ことは「側にいるひとを楽にする」など後輩へのアドバイスも交えながらお話しされました。来日のきっかけは様々で、故郷の家族から見た日本へのイメージが良くないこと等、現実の国際問題を身近に考えさせられるお話でした。留学生へのメッセージとして、日本の良いところを吸収して欲しいこと、壁をがんばって乗り越えて欲しいこと、日本で働きたいと思うなら時間を守って下さいと伝えられました。

留学生の方々と、お食事とお菓子をいただきながら各テーブルで交流しました。

予定時間を大幅にオーバーして盛り上がり、留学生と共に賑やかな例会でした。



誕生日・結婚記念日の皆さん



留学生やゲストの方と共に



神戸ポートクラブ山田ワイズが、六甲部メネット事業のアピールに来られました。



日時：2015年2月24日(火) 18:30~20:00

場所：奥田ビル3階

出席者：只野会長、岩田、岩原、奥田、工藤、小路(連絡主事)、丹吾、永井、灰谷、福島、水口

## 報告事項

## 1. 2月例会

[2月21日(土) 17:00~19:20 大阪YMCA会館403号室]  
例会担当B班 出席者：メン13名、メネット3名、ゲスト1名・ビジター1名 メーキャップ1名、出席率14/17=82.4%、ココ：14,910円/54,140円・トファイト：5,475円/92,725円

## 2. 台北セントラル 小山直則メンを囲む懇親会

[2月19日(木) 11:30~「和央」] 参加者：11名  
土佐堀クラブ65周年の祝金を頂いた

## 3. 土佐堀YMCAチャリティーボウリング大会

[1月24日(土) 桜橋ボウル] 参加者：4名

## 4. 大阪YMCAチャリティーラン2014

[2月1日(日) 長居スタジアム] 参加者：10名

## 5. 他クラブ交流

[2月15日(日) 大阪西クラブ例会] 参加者：6名

## 協議事項

## 1. 3月例会

[3月17日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号室]

例会担当C班 岡野、工藤、福永、水口 会費：1,500円

「大阪相撲の歴史について」

講師：飯田直樹氏(大阪歴史博物館 学芸員)

## 2. 4月例会

[4月21日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号室]

例会担当A班 講師：石塚直人氏(読売新聞社)

## 3. 5月例会

[5月19日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号室]

例会担当B班 講師：岩本氏

4. IBC交流 65周年記念行事への参加要請の件

5. EMC 会員増強

6. 次期中西部 次期会長・主査研修会 3月7~8日

7. 西日本区大会・アジアエリア大会 登録の件

## 土佐堀YMCAクリスマス献金 チーム対抗チャリティーボウリング大会

昨年までは、簡単に球を選んでいましたが、この日は時間に余裕もあり、軽いものから重いものまで念入りに選択して決定。大村実行委員長による始球式でゲームスタート。いきなり岩田が連続ストライク。前年、ベストスコアを獲得した工藤メンは哑然。何の狂い咲きか、いつもと異なり、スコアがどんどん上がっていく。第1ゲームが終わってみると、全チーム中でのベストスコア。「この調子なら」という気持ち(本人は、なかったと思っている)が逆に作用したのか、第2ゲームは最初から「絶不調」。あのペースはどこへ行ったのか。ストライクどころか、スプリットにも縁遠い始末。結局、ハルカスと地下街ほどの大差で大波賞(という賞はないが)に終る。まあ、これが実力!と実感。賞よりは参加することに意義ありと納得して帰路につく。1年に一度のボウリングでストレスも解消!YMCA、ワイズメンズクラブ、学生の皆さん、お疲れさまでした。(岩田 晋 記)



工藤、丹吾、岩田、そして、小路さんのピンチポラーとしてスタッフの花本さんが加わるという豪華?メンバーとなった。奥田メンはカメラマンのため、練習の投擲のみ。



参加したのは、語学ビジネス、日本語学科留学生、I-COZY(高校生部門の学生)、表現コミュニケーション学科の卒業生と学科スタッフ、YMCAスタッフドリフチームドリーム、ワイズメンズクラブはセンチニアル、西、大阪、そして土佐堀の計10チーム。

[International Brother Clubs] IBC 訪問記

## 台北セントラルクラブ IBC 昼食会

台北セントラルクラブの小山直則様が来日され1週間程滞在中に、土佐堀65周年のPRもあり昼食会を持とうと云う事で連絡があり、2月19日(木)に福島の和食の店和央で昼食会を持った。その時、台北セントラルクラブから土佐堀ワイズの65周年記念にと2000台湾ドルが贈呈された。又、台北セントラルのメンバーから65周年のお祝いのサインを持って来られた。なつかしい名前があった。私の家でホームステイした、林博司(リーフォースン)。デビットシャオ等のサインが見られた。

小山兄とは久しぶりにお会いした。彼は2005年はヴェクセルクラブのメンバーとして出席し、2011年大阪西クラブのメンバーになられ、現在も大阪西ワイズメンズクラブメンバーである。

小山直則兄は現在、淡江大学の国際研究学院亜洲研究所日本組専任助理教授、大阪市立大学経済学博士。

当日の参加者は、岩田、水口、工藤、生地、永井、奥田、岡野、灰谷、大阪西クラブから 谷、清水の出席があった。11名。

(灰谷 隅夫 記)



参加者のみなさんで集合写真

シリーズ「私の〇〇年前」① (会員リレーエッセイ)

### 1971年

生地 義治

この年の6月6日、土佐堀クラブは20周年記念式典を行っています。同じ年の10月19日に私は入会しました。満30歳の誕生月でした。

当時のメンバー数は46名。旧中西部は8クラブでした。今も現役の先輩メンバーは、他クラブのチャーターメンバーになられた方を含めて7名になってしまっています。

この頃のメンバーは30代・40代が大半でメネットも若く、コメントも殆んど小学生で、クリスマス祝会の参加者は100名を超え記念写真では旧大ホール舞台が人で溢れています。又、家族キャンプや野外のプログラムが年2回実施されています。特に、中央YMCA六甲カーニバルが毎年開かれました。土佐堀クラブは餅つきを担当しました。

メンバー数は、1974年に千里クラブへ6名、1975年に河内クラブへ3名輩出しても、1976年には60名になっています。昨今のEMC事情では夢のまた夢ですね。

IBC事情は、ベストラス(スウェーデン)、ナクスコ(デンマーク)、ハンバット、ヒロ等のブラザークラブが有りましたが、1981年に台北セントラルとIBC締結しました。その後も続々と締結しています。

チャーター30周年記念に、1981年第36回日本区大会を、土佐堀単独で担当しました。全員揃いの紺色ダブルスーツを新調し、張り切っていました。

YMCAとの繋がりは、入会翌年に少年事業を割り当てられ、中央YMCA少年活動委員会に出席するよう命じられ、その後西YMCA改組されて後、少年活動委員会が解散し運営委員となり又土佐堀YMCAに改組、そのまま運営委員を継続したが、65歳でいつまでも役職を続けても思い後輩に席を譲るべく勝手に停年退職する。早期に「奉仕の書」の表彰も受け、30年余り関わりました。



### 大阪西クラブ 2月例会参加報告

東日本震災支援 チャリティーピアノコンサート

2月15日(日) ホテルクライトンにて大阪西クラブ2月例会が開催されました。今月の例会は東日本震災支援特別例会で開催日も第2木曜日から変更し、規模を大きくして開催され、85名の参加者があり賑やかに行われました。

特筆はピアノとピアノによるコンサートでビオラの音色は優しく本当に心を包まれるような演奏でした。奏者はお二人とも美形であった事を申し添えておきます。

西クラブが東北震災支援をされている様子をパワーポイントで報告され、続いて献金タイムでは66,152円の献金が集まり、西日本区松本理事を通して献金されました。

土佐堀クラブからは工藤さん、岩田さん、岩原さん、岩原メネット、丹吾さん、奥田の6名が参加しました。また抽選会もあり工藤さんが「茶菓」、私が「おのくん」人形を射止めることができ喜んでいきます。(奥田 時夫 記)



岩原メネットも参加しました

### チャリティーランに参加して

昨年の10月13日に行われる予定だった第20回大阪YMCAチャリティーランが台風で延期になり、2月1日に長居公園のヤンマースタジアムで開催されました。セレッソ大阪の本拠地のグラウンドに入ることができ、グラウンドから観客席を見たりして面白かったです。チャリティーランは本格的な陸上競技場のトラックでの競技となり大いに盛り上がりしました。ただ、気温が低いうえに競技場に寒風が吹き抜け、寒さが堪える1日でした。特に私は1月末に沖縄の宮古島に行ってきたので、宮古島25度と長居公園の5度との落差20度に震え上がりました。各ワイズや協賛企業からのボランティアが運営に当たり、スムーズに催されました。土佐堀クラブは抽選の賞品を渡す担当をしました。今回は、約325万円の協力金が集まり、チャリティーは大成功でした。次回は体を鍛えてぜひともランナーで参加しようと思いました。(福島 眞一 記)



### 3月例会案内

飯田直樹先生に大阪相撲のお話をさせていただきます。大阪歴史博物館「大阪相撲れきはく場所」開催中。

大阪土佐堀クラブ65周年記念例会2016.4.2まであと433日

### YMCAニュース

#### ■クリスマス献金報告

1月末に締切らせて頂きました。大阪YMCA全体で総額¥7,624,298の献金を頂きました。多数の皆様の御志に感謝申し上げます。

#### ■第20回チャリティーラン報告

長居公園のヤンマースタジアムで2月1日(日)に順延実施されました。計94チームの参加を得て、¥3,251,286支援金を得ることが出来ました。皆様のご支援に感謝申し上げます。

#### ■第263回大阪YMCA早天祈禱会

日時：3月20日(金) 7:30~8:30  
場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル  
奨励：中山 羊奈(なかやま よな)さん  
(大阪YMCA 幹事)

#### ▽3月の予定

17日(火)クラブ例会(18:30~) 土佐堀YMCA902号室  
23日(月)65周年記念事業委員会(18:30~) 土佐堀YMCA  
24日(火)第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所  
24日(火)ブリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

#### ▽4月の予定

18日(土)クラブ研修会 土佐堀YMCA  
21日(火)クラブ例会(18:30~) 土佐堀YMCA902号室  
28日(火)第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所  
28日(火)ブリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

#### ▽5月の予定

19日(火)クラブ例会(18:30~) 土佐堀YMCA902号室  
26日(火)第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所  
26日(火)ブリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

#### ▽3月のお誕生日

10日 小坂井 義文

#### ▽3月の結婚記念日

3日 岩原 義則・千夏 23日 小路 清一・久美子

#### <今月の題字写真>反り橋

通称で「太鼓橋」とも呼ばれる。橋の長さは約20m、幅は約5.8mの木造桁橋である。橋中央部の高さは4.4mで、中央部を頂点として半円状に反っている。最大傾斜は約48度となっている。地上と天上を結ぶ虹に例えられていたため、橋が大きく反っている構造になっていると考えられている。橋は浪速の名橋50選に選定されている。橋は渡る事ができる。(撮影：奥田時夫)

2月例会出席者数		2月例会出席率		B F	ニコニコ		TOS ファンド		
メンバー	13名	会員例会出席者	13名		切手	0pt	2月分	14,910円	2月分
メネット	3名	メーキャップ	1名	現金	0pt			今期累計	92,725円
コメット	0名	合計	14名						
ビジター・ゲスト	2名	現会員数	19名						
出席者合計	18名	出席率対象数	17名						
		出席率	82.4%	今期合計	0pt	今期合計	54,140円	残高合計	1,262,985円